



- (4) 類似事業の有無  
無

### 3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	315	委員謝金
旅費	178	委員費用弁償、関係者打ち合わせ
需用費	32	
消耗品費	(17)	消耗品費等
会議費	(15)	会議費等
役務費	13	通信運搬費
使用料	62	会議室使用料
合計	600	

#### 決定額の考え方

### 4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

第7期岐阜県保健医療計画

在宅医療対策

「関係機関による協議会を設置し、関係機関の連携強化を図ります。」

(2) 事業主体及びその妥当性

保健医療計画に基づく在宅医療対策として、在宅医療を推進するもの。

(3) 後年度の財政負担

医療介護総合確保推進法に基づく県計画として計上し、実施していく。

(4) 事業主体及びその妥当性

県の在宅医療施策についての会議であるため、県が費用を負担することは妥当である。

# 事業評価調書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか  
県レベルでの多職種連携体制の構築を図っていきたい。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標	
					(R)	達成率
①						%
②						%

### ○指標を設定することができない場合の理由

県の事業について検証すること自体を目的とするものであり、指標を設定するのにそぐわない。

### （これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組内容と成果を記載してください。</li> <li>・岐阜県在宅医療連携推進会議部会 2回開催</li> <li>・岐阜県在宅医療連携推進圏域別研究会 1回開催</li> </ul>
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</li> </ul>	
(評価) 3	保健医療計画において位置づけられた在宅医療の推進について県が行う事業について評価するには、関係事業団体等から意見を聴くことが必要である。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</li> </ul>	
(評価) 3	県の在宅医療関連事業について、関係団体からの意見を踏まえて実施することができる。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</li> </ul>	
(評価) 2	医療、介護の両分野の関係団体から推薦を受けて委員を選出している。

### (今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業が直面する課題や改善が必要な事項</li> </ul> <p>訪問診療を実施する医療機関の増加や地域的な偏在解消等を図るため、評価指標を分析し、今後の県の在宅医療提供体制を構築していく必要がある。</p> <p>また、診診連携や医看連携を推進し、24時間体制の在宅医療提供体制を構築していく必要がある。</p>
---

### (次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</li> </ul> <p>保健医療計画に定める目標を達成するため、関係者からの意見を聴き、県の在宅医療施策を検証し、必要な事業を行っていく。</p>
---

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p> <p>組み合わせる理由や期待する効果 など</p>	<p>【〇〇課】</p>
---	--------------